

令和2年度第2回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事録

日 時	令和3年3月9日(火) 午前10時から午前11時00分まで
場 所	柏原市立勤労者センター2F 会議室
出席者	<p>(柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員)</p> <p>○石橋委員 (柏原市健康福祉部)</p> <p>○市川委員 (柏原市政策推進部)</p> <p>○河村委員 (大阪教育大学)</p> <p>○西戸委員 (柏原市市民部)</p> <p>○三宅委員 (市民)</p> <p>○橋本委員 (株式会社りそな銀行柏原支店)</p> <p style="text-align: right;">(50音順)</p>
欠席者	<p>○石村委員 (パナソニックサイクルテック株式会社)</p> <p>○茅野委員 (大阪中河内農業協同組合)</p> <p>○重森委員 (関西福祉科学大学)</p> <p>○畠山委員 (柏原市労働組合協議会)</p> <p style="text-align: right;">(50音順)</p>
事務局	<p>○小林 政策推進部次長兼企画調整課長</p> <p>○中嶋 企画調整課課長補佐</p> <p>○松田 企画調整課主務</p> <p>○大井 柏原市商工会事務局長</p>
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 議題 第2期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>

1 開 会

	<p>○委員会成立報告</p> <p>委員 6 名出席により、推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づいて、委員会が成立していることを報告。</p>
--	---

2 議 題

委員長	開会挨拶
事務局	<p>【資料確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・第 2 期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案） ・基本目標 3 説明用資料 <p>【委員会の運営等】</p> <p>委員会を公開とし、推進委員会議事録を作成し、公表する。</p> <p>委員会開催時には傍聴者の入室を認める。</p>
委員長	<p>【議事進行】</p> <p>(1) 第 2 期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）</p>
事務局説明	(事務局 説明)
委員長	事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。
A 委員	<p>人口流出、転入者の増加について、観光に関するイベント等を通じて、交流人口を増やすことや、市内在住の大学生のシビックプライド醸成など、取組の方向性は理解するが、現実問題として転出者の多い大学生を市内へ留めるには、雇用が課題である。</p> <p>そのため、これからの方向性として示された取組に加え、若者にとって魅力的な雇用が生まれるよう産業そのものを発展させていく必要があるのではないか。</p> <p>次に転入に関することになるが、私の住んでいる町会では、新築の戸建てが増え、子育て世代の方が多く引っ越して来られたことに伴い、町会の人口が増え、存続が困難とされていた子ども会も復活するなど、地域が活性化されている。</p> <p>他市においては、空き家対策専門の NPO を民間も含めて立ち上げるなどの事例もあることから、若い世代に向けて、空き家を活用した住宅取得の支援などの取組を本市においても進めていただきたい。</p> <p>次に、交流人口の増加に関することになるが、自身も地域資源を活用したイベントを毎年開催し、柏原市の魅力を発信し続けている。参加者は市外の方が多く、遠方では、兵庫県や滋賀県の方の参加もあり、本市の交通アクセスの良さや、豊富な自然環境を喜んでもらえている。</p>

	<p>また、本年においては、全国的に展開している NPO が府内の小学生 200 人を連れて柏原市を訪れるなど、着実に情報発信が実を結んできていると実感しているため、柏原市においても、交流人口に関する施策の実施には、情報発信を積極的に行ってもらえればと思う。</p> <p>ちなみに、イベント参加者からのアンケートでは、飲食店がない、休憩場所がないなどの意見が多いので、これからの施策の参考にしていただきたい。</p>
B 委員	<p>問題点として、定住者、特に若い世代を増やしたいとのことであるが、A 委員と同じ意見になるが、雇用の創出が必要であると感じており、そのためには、産業の発展が重要である。</p> <p>現在、地域の商店街から、商店街の活性化に向けた相談を受けている。どのようなサポートができるか現在、模索中であるが、取引のある企業の誘致をサポートするなど、金融機関ならではの取組により、地域の方と連携して、まちの活性化に寄与できればと考えている。</p>
C 委員	<p>大学生の定住促進について、大学側でもどのような取組が定住化につながるか明確な答えを把握できているわけではない。そのため、大阪教育大学と関西福祉科学大学それぞれに定住に関するアンケートを実施するなど、ある程度原因を特定することが今後の定住化に向けた取組を進めるうえで、重要ではないか。</p> <p>また、説明には、テレワークやワーケーションなどが出てきたが、徳島県のある市町村が、IT 環境の整備を全面的に行い、企業のサテライトオフィス誘致に成功するなどし、全国から視察に来られるなど、地方創生の好事例とされているが、現在も転出者数は多い状況である。</p> <p>こういった取組から得られた定住化のために必要な要素、課題に着目し、柏原市の取組を進められてはどうか。</p>
事務局	<p>たくさんのご意見をいただき感謝申し上げます。</p> <p>市としても、雇用に関しては、重要な課題であると認識しているが、大企業の誘致などは、容易ではない。</p> <p>そのため、市では、大学と連携し、起業家を育成する取組を着実に進めていきたいと考えている。</p> <p>また、先程、商店街の方から活性化に向けた相談を受けておられるとあったように、市のまちづくりに関わりたいといった団体などが少なからず出てきている。</p> <p>市としてもこのような団体と連携し、まちの活性化を図れればと考えているので、金融機関としての意見を今後もいただきたい。</p> <p>次に、大学生以外の転入については、本市の自然環境と大阪市内までの交通利便性が、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により見直され、民</p>

<p>委員長</p>	<p>間住宅サイトの新築戸建て検索上昇率では、関西6位となった。このような地方への関心を、本市のひとの流れに変えるため、積極的に本市の住環境の良さを子育て世代へアピールしていくほか、日本遺産の取組など自然環境と交通利便性を強調した施策を実施していきたいと考えている。</p> <p>事務局の回答に対して、ご意見等あるか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>ほかに事務局からはないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後のスケジュールについて説明させていただく。</p> <p>本日いただいた意見を踏まえ、総合戦略(案)に対するパブリックコメントを予定している。</p> <p>パブリックコメント終了後は、いただいた意見を整理したうえで、3月30日開催の第3回推進委員会にて最終案をお諮りし、確定させていただきたいと考えている。</p>
<p>委員長</p>	<p>事務局の説明に対して、意見又は質問を伺う。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>事務局は説明した内容に基づいて、今後進めるようお願いする。これにて議題は全て終了となるが、他に意見等ないか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>委員の皆様方には長時間にわたる議論をいただき、感謝申し上げます。次回も、活発な議論をいただくようお願い申し上げ、本日の会議を閉会させていただきます。</p>